

福島県立医科大学 学術機関リポジトリ



Title	臨床研究センター(論文・著書・発表等)
Author(s)	
Citation	福島県立医科大学業績集. 3: 516-516
Issue Date	2023-03-22
URL	http://ir.fmu.ac.jp/dspace/handle/123456789/2121
Rights	©2023 福島県立医科大学
DOI	
Text Version	

This document is downloaded at: 2024-04-29T11:25:51Z

山口明子, 磯上弘貴, 菅野亜矢, 藤森敬也. 【日本の周産期メンタルヘルス事情 update】 食生活から始める周産期メンタルヘルスケア. 産婦人科の実際. 202106; 70(6):631-634.

小宮ひろみ. 【ライフステージでみる女性診療 at a glance! —よくあるプロブレムを網羅しピンポイントで答えます。】 (I 章) さまざまな角度からみる女性診療 「産婦人科医」 からみる女性診療. 総合診療. 202103; 31(3):288-289.

石井佳世子, 後藤あや, 渡邊一代, 津富宏, 佐々木美恵, 小宮ひろみ, 安村誠司. 夫婦を対象とした妊娠期育児支援プログラムに参加した母親の4ヵ月児健康診査時点における特徴 非参加群と比較して. 母性衛生. 202101; 61(4):684-693.

山口明子, 高橋俊文, 小宮ひろみ. 【月経異常に対するホルモン療法を極める! —最新エビデンスと処方の実際】 月経困難症・過多月経 LEP 製剤 OC・LEP 製剤の黄体ホルモンによる違い. 臨床婦人科産科. 202111; 75(11):1038-1043.

臨床研究センター

研究発表等

〔研究発表〕

菅野範子, 阿部敏江, 小早川雅男. COVID-19 の感染拡大を踏まえた臨床研究法に基づく院内教育研修の見直し. 第12回日本臨床試験学会学術集会; 20210212-13; Web. プログラム・抄録集. 112.

薬剤部

論文

〔原著〕

Shimazaki S, Kuroda J, Shimomura K, Misaka S. Urinary Excretion of Nadolol as a Possible In Vivo Probe for Drug Interactions Involving P-glycoprotein. Journal of Clinical Pharmacology. 202106; 61(6):799-805.

Nakamura K, Hara Y, Harada R, Tanno D, Kashiwazaki J, Kobari S, Kitabatake M, Yui S, Ohashi K,